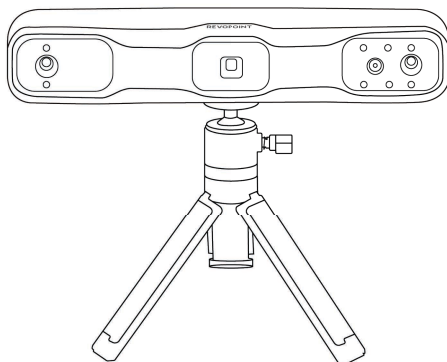


RANGE 2 3D スキャナー

クイックスタートガイド

V3.1



REVOPPOINT

この度は Revopoint 3D スキャナーをご購入いただき、誠にありがとうございます。
このガイドをよくお読みになり、スキャンを始めてください。

まず、RANGE 2 3D スキャナー用の **Revo Scan** ソフトウェアをダウンロードしてください。Windows 及び macOS ユーザーは、www.revopoint3d.jp の「サポート」-「ダウンロード」からダウンロードできます。iOS および Android ユーザーは、Apple App Store または Google Play Store でもご利用いただけます。



スキャナーを水などの液体に浸らないでください。

本製品の動作環境温度範囲は 0°C~40°C (32°F~104°F) です。この温度範囲内で適切な操作を行ってください。

目次

■ パッケージ内容	1
■ 製品概要	1
■ システム要件	2
■ PC との接続	2
I. USB ケーブル経由で RANGE 2 を PC に接続する	2
II. Wi-Fi 経由で RANGE 2 を PC に接続する	3
■ スマホとの接続	4
I. USB ケーブル経由で RANGE 2 と Android スマートフォンを接続する	4
II. Wi-Fi 経由で RANGE 2 と Android または iOS スマートフォンを接続する	5
■ スキャンのコツ	6
■ 初めてのスキャン	7
I. Revo Scan (PC) でのスキャン	7
II. Revo Scan (スマホ)でのスキャン	9
■ スマートフォンから PC へプロジェクトを共有する	10

システム要件

初めて使用する前に、Revo Scan ソフトウェアをダウンロードしてください。システム要件は以下の通りです。

Windows : Win 10/11(64 ビット) RAM 容量 : ≥16 GB CPU Intel i7 12th 以上	Android : 9.0 またはそれ以上 RAM 容量 : ≥8 GB ストレージ容量 : ≥128 GB
MacOS : macOS 11.0 以降のモデル RAM : ≥8 GB CPU : M1 Pro またはそれ以上	iPhone : iPhone X 以降のモデル iOS14.0 またはそれ以上 RAM 容量 : >4 GB ストレージ容量 : ≥64 GB iPad : 第 10 世代以降の iPad

注：システム要件はソフトウェアのアップデートにより変更される場合があります。詳細は Revo Scan ソフトウェアの最新ユーザーマニュアルをご参照ください。

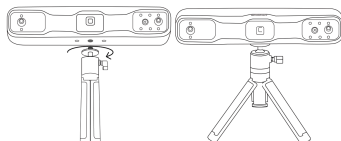
接続モード

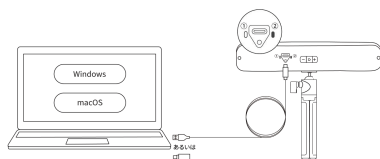
システム モード	パソコン		スマートフォン	
	Windows	macOS	Android	iOS
USB	✓	✓	✓	✗
Wi-Fi	✓	✓	✓	✓

PC との接続

I. USB ケーブル経由で RANGE 2 を PC に接続する

ステップ 1：三脚をスキャナーに取り付けます。





ステップ 2 : USB Type-A to Type-C ケーブルケーブルを使用してスキャナーを PC に接続します。電源が入ると、スキャナー背面のインジケータ②が緑色に点灯します。

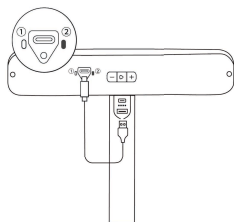
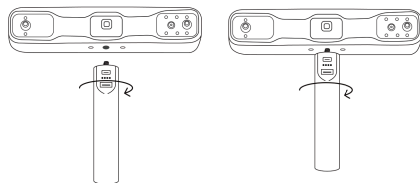
注 : お使いの PC に USB Type-A ポートがない場合は、USB Type-C to Type-A 変換アダプターをご使用ください。

ステップ 3 : Revo Scan を開き、ソフトウェアに「スキャナー接続済み」と表示され、スキャナーのインジケータ①が青く点灯したら準備完了です。



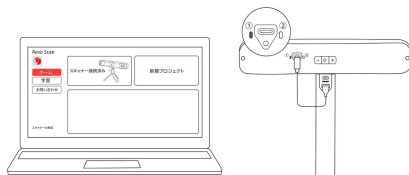
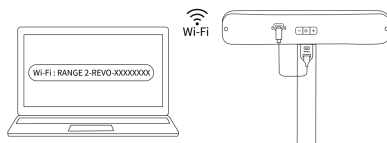
II. Wi-Fi 経由で RANGE 2 を PC に接続する

ステップ 1 : モバイルバッテリーをスキャナーに取り付けます。



ステップ 2 : USB Type-A to Type-C ケーブルケーブルを使用して、スキャナーとモバイルバッテリーを接続します。電源が入ると、スキャナーのインジケータ②が緑色に点灯します。

ステップ 3： PC の Wi-Fi 設定で「RANGE 2-REVO-XXXXXXX」という Wi-Fi ネットワークを検索し、接続します（パスワード不要）。

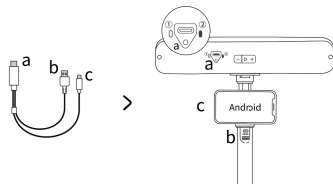
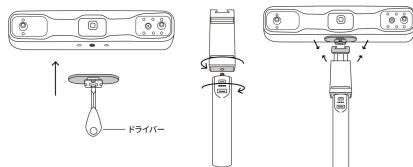


ステップ 4： Revo Scan を開き、ソフトウェアに「スキャナー接続済み」と表示され、スキャナーのインジケータ①が青く点灯したら準備完了です。

■ スマホとの接続

I. USB ケーブル経由で RANGE 2 と Android スマートフォンを接続する

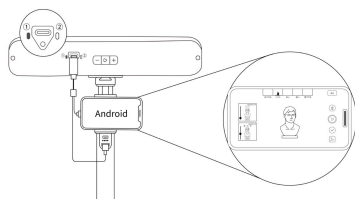
ステップ 1： クイックリリースプレート、スマホホルダー、モバイルバッテリーをスキャナーに順番に取り付けます。



ステップ 2： スマートフォンをスマホホルダーに取り付け、左の図に示したように、2-in-1 USB ケーブルをそれぞれのポートに接続します。電源が入ると、スキャナーのインジケータ②が緑色に点灯します。

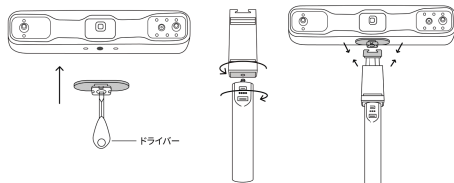
注： 2-in-1 USB ケーブルは、スキャナーと Android スマートフォンの接続にのみ使用できます。

ステップ 3: Revo Scan を開き、アプリにスキャンのプレビュー画面が表示され、スキャナーのインジケータ①が青く点灯したら準備完了です。



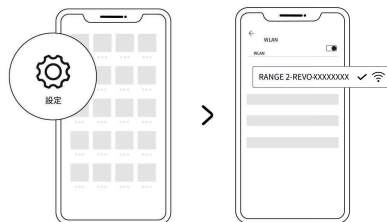
II. Wi-Fi 経由で RANGE 2 と Android または iOS スマートフォンを接続する

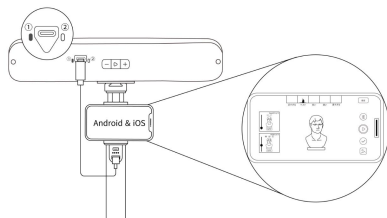
ステップ 1: クイックリリースプレート、スマホホルダー、モバイルバッテリーをスキャナーに順番に取り付けます。



ステップ 2: スマートフォンをスマホホルダーに取り付け、USB Type-A to Type-C ケーブルまたは 2-in-1 USB ケーブルを使用してスキャナーをモバイルバッテリーに接続します。電源が入ると、スキャナーのインジケータ②が緑色に点灯します。

ステップ 3: スマートフォンの Wi-Fi 設定で「RANGE 2-REVO-XXXXXXX」という Wi-Fi ネットワークを検索し、接続します（パスワード不要）。

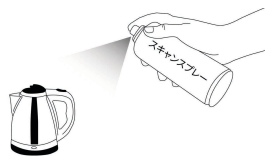




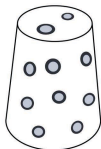
ステップ4: Revo Scan を開き、アプリにスキャンのプレビュー画面が表示され、スキャナーのインジケータ①が青く点灯したら準備完了です。

■ スキャンのコツ

- ① 室内でスキャンを行い、スキャン対象物だけが Depth カメラのプレビューウィンドウに表示されていることを確認します。必要に応じて、大型キャリブレーションボード用シートを使用します。カラースキャンの場合は、光が対象物均一に照らしていることを確認します。
- ② 透明、暗いまたは反射する物をスキャンする場合は、スキャンスプレーを使用します。

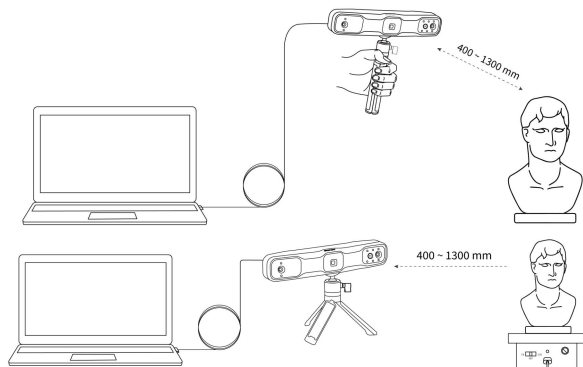


注: スキャンスプレーは弊社の公式ストアからご購入いただけます。



マーカーを貼る

- ③ ボールや円柱のような形状特徴のない対象物をスキャンする場合は、対象物の表面にマーカーをランダムに貼り付けるか。そして、Revo Scan のスキャン設定のトラッキングモードで「マーカー」または「全域マーカートラッキング」を選択します。
- ④ スキャナーをスキャン対象物に向け、スキャン中は、ハンドルをしっかり持ってゆっくりと移動してください。スキャナーと対象物の距離は約 400 - 1300 mm です。Revo Scan のスキャン画面にある距離バーを参照し、スキャナーと対象物との距離を確認してください。

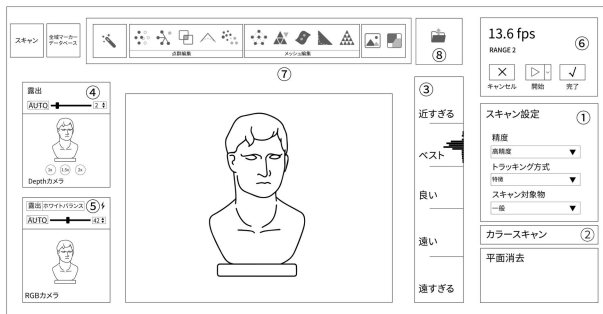


注：Revo Scan では、最高の精度を得るために、3D スキャナーを再校正することができます。ソフトウェアのホームページにある「スキャナー校正」機能をご覧ください。スキャナーは工場出荷時にすでに校正済みです。校正プログラムに入る前に、まずスキャナーの精度を確認してください。必要であれば画面の指示に従って校正を行ってください。

初めてのスキャン

I. Revo Scan (PC) でのスキャン

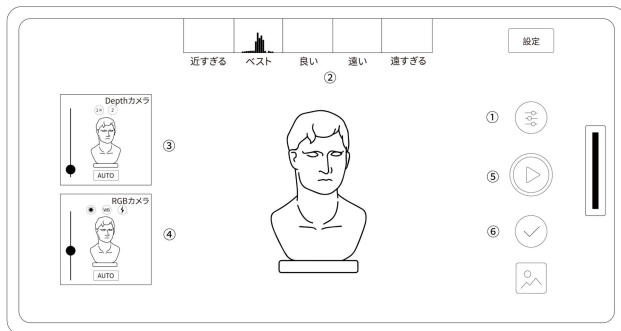
スキャナーが接続されたら、Revo Scan のホームページで「新規プロジェクト」ボタンをクリックし、以下の手順でパラメータを設定してスキャンを開始します。



※ Revo Scan のインターフェースをご参照ください。

- ① 必要に応じて、スキャン精度、トラッキング方式、対象物の種類を選択します。
- ② カラーモデルを作成したい場合は、**カラースキャン**をオンにします。
- ③ スキャン距離バーが「ベスト」または「良い」を示すまで、スキャナーを対象物に近づけたり遠ざけたりします。
- ④  ボタンをクリックすると Depth カメラの露出は「自動」に切り替えられます。
 をオフにすると、Depth カメラのプレビューウィンドウに表示される対象物の表面に青色や赤色ができるだけ少なくなるように、スライダーをドラッグして露出を調整する必要があります。
- ⑤ カラースキャンを行う場合は、RGB カメラの露出を調整する必要があります。 ボタンをクリックすると露出は「自動」に切り替えられます。 をオフにすると、RGB カメラのプレビューウィンドウに表示される対象物の色が鮮明でシャープになるように、スライダーをドラッグして露出を調整する必要があります。
- ⑥  ボタンをクリックしてスキャンを開始します。スキャン中は、スキャナーを安定させ、ゆっくりと動かして、同じエリアを繰り返しスキャンしないようにしてください。
 ボタンをクリックすると、スキャンを一時停止してモデルを確認することができます。スキャンが不完全な場合、 ボタンをクリックしてスキャンを続行することができます。スキャンが完成した場合、 ボタンをクリックしてスキャンを終了します。
- ⑦ **1 クリック編集**をクリックすると、モデルが自動的に処理されます。より詳細なモデルが必要な場合は、点群の融合、メッシュ化、テクスチャ（カラースキャンのみ）を実行して、その他のツールを使って手動でモデルを編集します。
- ⑧ スキャンの後処理を完了した後、モデルを PLY、OBJ、または STL などの形式でエクスポートします。

II. Revo Scan (スマホ)でのスキャン



- ① アイコンをタップして、スキャン精度、トラッキング方式、対象物の種類を選択します。カラーモデルを作成したい場合は、**カラースキャン**をオンにします。
- ② スキャン距離バーが「ベスト」または「良い」を示すまで、スキャナーと対象物との距離を調整します。
- ③ **Auto** ボタンをタップすると Depth カメラの露出は「自動」に切り替えられます。 もう一度クリックして、露出をオフにすると、Depth カメラのプレビューウィンドウに表示される対象物の表面に青色や赤色ができるだけ少なくなるように、スライダーをドラッグして露出を調整する必要があります。
- ④ カラースキャンを行う場合は、RGB カメラの露出を調整する必要があります。 ボタンをクリックすると露出は「自動」に切り替えられます。 もう一度クリックして、露出をオフにすると、RGB カメラのプレビューウィンドウに表示される対象物の色が鮮明でシャープになるように、スライダーをドラッグして露出を調整する必要があります。
- ⑤ ボタンをタップしてスキャンを開始します。同じエリアを繰り返しスキャンしないようにしてください。
- ⑥ スキャンを完了するには ボタンをタップし、スキャンが完了したら右下の「モデル」ボタンをタップして後処理ウィンドウに入り、モデルを編集します。
- ⑦ プロジェクトを PC 上の Revo Scan に共有すると、より多くの編集機能を利用できます。共有の詳細については、「スマートフォンから PC へプロジェクトを共有する」を参照してください。

注: Android および iOS 端末上の「Revo Scan」は継続的に更新されます。実際の画面表示を参照してください。

■ スマートフォンから PC へプロジェクトを共有する

- ① スマホと PC が同じ Wi-Fi ネットワークに接続されていることを確認してください。
- ② Revo Scan (PC) の「ファイル」メニューの「スマホから転送」をクリックします。
- ③ Revo Scan (モバイル) を開き、転送するプロジェクトを見つけます。
- ④ Revo Scan (モバイル) の「その他」ボタン > 「シェア」アイコンをクリックします。
認証コードを入力するか、QR コードをスキャンしてください。
- ⑤ ファイルの転送が開始されます。

注：データ転送中はアプリを最小化したり、スマートフォンの画面をオフにしたりしないでください。転送が中断される可能性があります。

最新情報は SNS で！



お問い合わせ



QRコードをスキャンして、サポートチームにご連絡ください。